

アジア政経学会 2008年度第7回理事会 議事録

- | | |
|-----------|------------------------------|
| 1. 日時 | 2008年12月6日（土）15：00～17：00 |
| 2. 会場 | 東京外国語大学 本郷サテライト7階 会議室 |
| 3. 理事総数 | 24名 |
| 4. 出席者 | 5名（加藤・澤田・高橋・高原・田村）（+特任理事：梶谷） |
| 5. 委任状提出者 | 14名 |
| 6. 出席者合計 | 19名 |
| 7. 議長 | 加藤理事長 |
| 8. 議事 | |

(ア) 定刻に、加藤理事長が議長席に着き開会。まず、総務担当・澤田理事より本日の出席者は19名（委任状による表決者を含む）にて、定足数12名以上を満たしているので、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として、高原明生氏、澤田ゆかり氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

(イ) 前回（2008年10月11日）理事会議事録の確認を行った。

議案1 前回の全国大会報告

梶谷特任理事より、神戸学院大学で開催された全国大会について、収支決算と反省点についての報告が行われた。反省点の中で、自由論題報告希望者が多かったため、今後の対応についての議論がなされた。また、『アジア研究』第55巻第2号で国際シンポジウムの特集を組むことが報告された。

議案2 来年度全国大会、東日本大会、西日本大会について

澤田理事（総務担当）より、来年度東日本大会は拓殖大学で5月23日、西日本大会は名古屋大学で6月27日、全国大会は法政大学でそれぞれ開催されることが報告された。

議案3 『アジア研究』の編集状況について

高橋理事（編集主任）より、『アジア研究』第54巻第4号の掲載予定と第55巻第1号の掲載予定についての報告が行われた。また、書評の分量に関する新たなガイドラインについての説明が行われた。

議案4 ニューズレターの編集について

田村理事（広報副主任・ニューズレター担当）より、ニューズレター第31号の発行が少々遅れているとの報告が行われた。

議案 5 優待会員制度の周知について

澤田理事（総務担当）より、優待会員制度についての周知を行うため、会費未納者へ督促状を送付する際、ホームページ上に載っている優待会員制度に関する説明文を同封して郵送するとの報告が行われた。また、優待会員用のフォーマットを作成し、ホームページからダウンロードして申請できるようにしてはどうかとの提案が行われた。これに関連して、ホームページ上の会員規則についての細かい修正について確認がなされた。

議案 6 公益法人制度改革について

澤田理事（総務担当）より、新公益法人制度移行に関する説明会についての報告が行われた。

議案 7 東京大学東洋文化研究所の共同利用・共同拠点化推薦要請について

澤田理事（総務担当）より、東京大学東洋文化研究所から共同利用・共同拠点化推薦要請が来たため、前回の理事会で決定したガイドラインに従い、推薦を決定したとの報告が行われた。

議案 8 入・退会者について

<新入会> 遠藤 崇之 谷口（前川）美代子 伊藤 兵馬 李 彦銘 葉山 アツコ
<退会> 東洋文庫 小島 朋之（ご逝去のため） 笠井 利之 王 柯
田中 恭子（ご逝去のため）

◆その他

- ① 高原理事より、『現代アジア研究』について、非会員の執筆者への御礼を現理事長名で出すのはどうかとの提案があり、承認された。
- ② 次回理事会は 2009 年 4 月 4 日（土）15 時 00 分より東京外国语大学本郷サテライトにて開催予定である。

以上

加藤議長が午後 17 時 00 分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成 20 年 12 月 6 日
財団法人アジア政経学会

議長

加藤 三之



議事録署名人

澤田 中かの



印

議事録署名人

高原 明生

